

九段坂病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名	多剤内服による転倒リスクの検討 後ろ向き研究
当院の研究責任者 (所属)	石橋 由基 (内科)
他の研究機関および 各施設の研究責任者	
本研究の目的	近年では高齢者の多剤内服(polypharmacy)が問題視され、診療報酬でも多剤内服の2剤以上の減薬について加算が課されるなど、注目が集まっている。ただ、その中でもどのような内服薬が有害事象を発生させ、どのような内服薬が発生させないのかは明らかでない。日本老年学会英文誌掲載の外来患者をフォローアップした研究でも、5剤以上で転倒リスクが高い事が示唆されているが、その中で薬の分類は行われていない。スウェーデンの地域住民を対象としたコホート研究では、睡眠薬以外では、内服薬の種類が増加しても転倒リスクを増やさない事が示唆されている。今回はどの薬が転倒リスクを下げるのか検討するために、院内で後ろ向きに転倒例を収集、対応したコントロール群を入院患者から選び出し、case-control研究を行うこととする。
調査データ 該当期間	2016年1月から2019年3月までの情報を調査対象とする
研究の方法 (使用する試料等)	●対象となる患者さま 上記期間内に当院に入院された患者さま。 ●利用する情報 電子カルテに記載のある診療記録、検査データを利用する
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はない
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません
お問い合わせ先	電話：九段坂病院 代表 03-3262-9191 担当者：九段坂病院 石橋由基・西谷里枝・佐々部正孝
備考	